

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和3年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-2

5-Ⅱ-2

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	関連伝統文化の保存継承支援
節	Ⅱ. 伝統文化・地場産業の振興	事業主体	佐渡市社会教育課
事業(施策)名	2 関連伝統文化保存支援	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡連合商工会、佐渡文化財団
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山関連伝統文化の保存支援により、地域住民の保存意識の向上を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山に関連する伝統文化を、佐渡金銀山とともに広報誌等の媒体で紹介することにより、伝統文化保存継承活動について支援を行う。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山の保存活用と合わせた伝統文化の保存継承及び人材育成を図るため、市の文化の推進に係る計画を定めるものとし、令和4年3月末までに「(仮称)佐渡市文化振興ビジョン」を策定する。 		
これまでの取組実績	<p>伝統芸能継承活動補助金支援実績 H28年度1件、H29年度1件、H30年度1件</p> <p>伝統芸能授業、和楽器貸出等実績 H30年度 民謡体験「おけさトライアスロン」 H31年度 講師派遣3件、和楽器貸出8件、伝統芸能学習会4回 R2年度 講師派遣14件、和楽器貸出18件</p>		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市の文化の推進に係る計画を策定するための検討懇談会を開催する。 ● 市内の文化団体等が行う伝統芸能継承活動に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 ● 伝統芸能の担い手を育成するため、佐渡文化財団と連携を図りながら、学校での伝統芸能を取り入れた授業等に対し、講師の派遣や和楽器の貸出等によるキャリア教育支援を行う。 <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 佐渡市文化振興ビジョン(仮称)を策定するための有識者による懇談会を組織し、計画策定に向けた議論を開始した。 ● 文化団体の行う伝統芸能継承活動を支援するため、事業の周知とあわせて活動団体を募集した。 ● 伝統芸能授業11回(小学校6回、中学校1回、高校2回、その他2回)、和楽器貸出18件(小学校5校、中学校3校、高校0校、専門学校0校、その他10件)、工芸ワークショップ8回(小学校3校、その他5件)を実施した。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、文化団体等の活動意欲の低下が危惧されている。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ オンラインや新たな生活様式に適した文化活動を推進するとともに、文化振興の計画を策定し市全体の文化意識の向上と保護・継承体制を確立していく。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 文化ビジョン策定に向けた検討懇談会を開催し、市の文化の現状や課題、担い手育成のための取り組みについて議論を進めることができた。また、並行して文化の保存継承に向けた講師派遣や和楽器貸出等を実施しており、学校からの要望も年々増えてきている状況である。これらのことから、予定を上回る進捗が図られているものと評価した。</p> <p>[(A) ・ B ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。